

## 1. システム概要

本電気錠システムは、電気錠扉4箇所を対象とします。  
 ・電気錠4箇所と連動し、インターロック制御します。  
 ※他社との連動に関しては、別途打ち合わせが必要です。

- 電気錠制御盤(BAN-VS4)を1台設置し、接続される電気錠扉を集中して制御・監視・操作します。  
 電気錠制御盤(BAN-VS4)は、
  - 各扉の状態(扉の開閉、施錠、警報)を操作盤面上に表示します。
  - 盤面操作により、各扉(電気錠)を個別に解錠/施錠/一回解錠できます。  
 但し、インターロック制御中に、盤面上で操作するとインターロック制御が出来なくなります。
  - 盤面操作により、制御している扉(電気錠)を一斉に解錠/施錠できます。
  - 火報警からの火災警報信号により、制御している扉(電気錠)を一斉に解錠します。  
 復旧は、火報入力が切れた後、操作盤面上の各回線の施錠ボタンを押すことで行います。
  - インターロックにより、2枚以上の扉(電気錠)が同時に開くことがないよう扉(電気錠)を制御します。  
 Uモード、Lモードの設定や、扉開閉の論理設定、ディレイタイマーの設定が可能です。

※LTEによる無線通信機能を内蔵しており、自動でソフトウェアのアップデートが可能です。  
 LTEによる無線通信ができない場所に設置する場合は、  
 弊社ホームページよりアップデートファイルをダウンロードし、アップデートしてください。

- 操作表示器(SSP-G1E)を計8台設置し、それぞれ対応する電気錠扉各1箇所を監視・操作します。  
 操作表示器(SSP-G1E)は、
  - 扉の状態(扉の開閉、施錠)を操作盤面上に表示します。
  - 操作者の盤面操作により、扉(電気錠)を個別に一回解錠できます。

## 3. 外観図

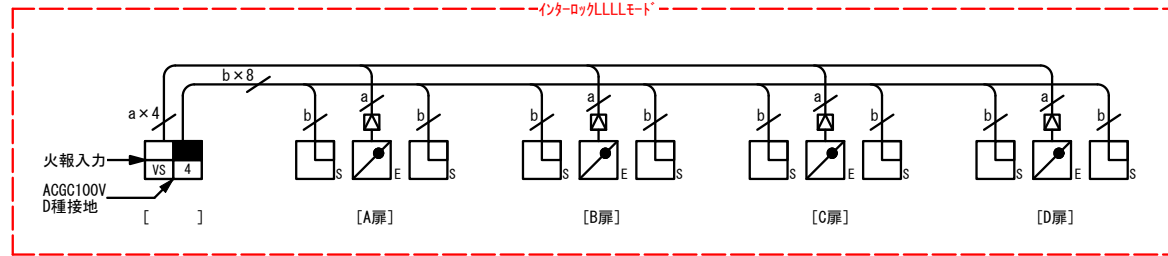
	<b>電気錠制御盤</b>
<b>BAN-VS4</b>	

取付方法	屋内壁面取付
材質	S P C C t 1.6
仕上	アイボリー (日本塗装工業会 U27-90B近似色)
電源	AC100V±10% 50/60Hz 5.0W
重量	約1.1Kg
縮尺	FREE
単位	mm

	<b>操作表示器</b>
<b>SSP-G1E</b>	

取付方法	屋内壁面埋込取付
材質	A B S樹脂
仕上	アイボリー
電源	電気錠操作盤より供給
重量	約70g
縮尺	FREE
単位	mm

## 2. システム系統図



凡例

	電気錠制御盤 BAN-VS4		2線変換アダプター AD311		(F) CPEV-S 1.2-2P 配線距離は表1参照
	操作表示器 SSP-G1E		電気錠 錠種未定		(F) CPEV-S 0.9-2P 配線距離は100mまで 配線は予備線を含む。 配管・配線・電源は別途工事。

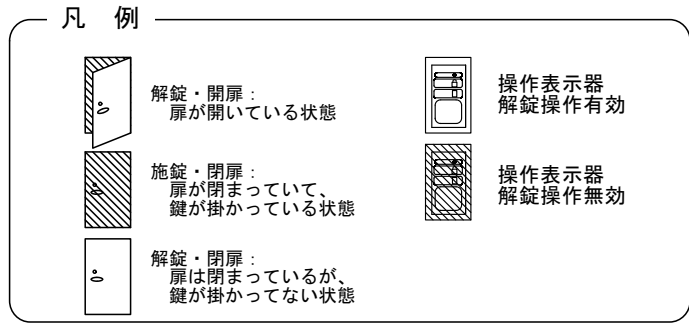
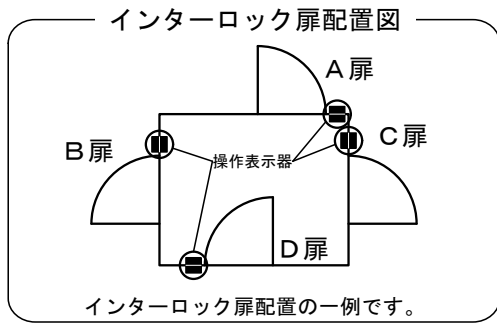
	<b>2線変換アダプタ</b>
<b>AD311</b>	

ピン配列表 (9P)			ピン配列表 (2P)		
No.	リード線色	信号名	No.	リード線色	信号名
1	青	アクチュエータ	1	白	電気錠ソレノイド
2	茶	アクチュエータ	2	黒	電気錠ソレノイド
3	—	—			
4	白	扉開閉信号			
5	橙	扉開閉信号			
6	—	—			
7	黒	施錠信号			
8	—	—			
9	赤	施錠信号			

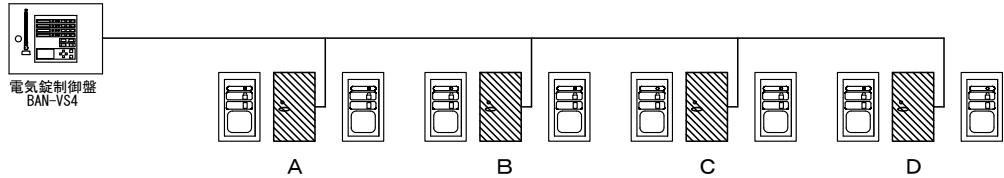
単位 mm

表1  
配線距離  
適用：BAN-VS4, BAN-VS8, BAN-VS12B, BAN-VS16B,  
BAN-VS20B, BAN-VS24B, BAN-VS28B, BAN-VS32B

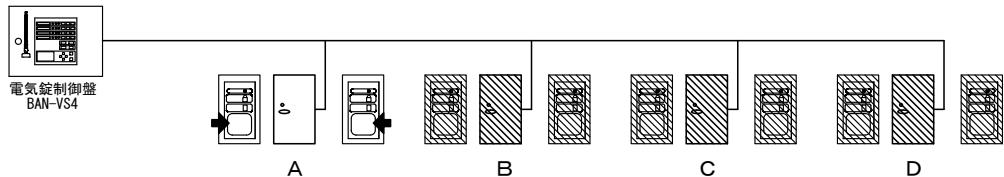
線径	電気錠～制御盤間 (m)				
	ASE	AL4M ALN AFG	ALA, ANS ALG, AUS	AUT (A), ALGT, APBT, APPT (A) AUR (A), ALGR, APBR, APPR (A) EM2L600, EL-101, AST, ASR, AD219 (オート7)	ASZ
DENコード 9C (断面積 0.3 mm <sup>2</sup> )	10	20	60	40	80
0.65 mm	20	25	60	60	80
0.9 mm	40	40	60	120	80
1.2 mm	60	60	100	180	130
1.6 mm相当	100	100	160	300	230
2.0 mm相当	160	160	250	480	360



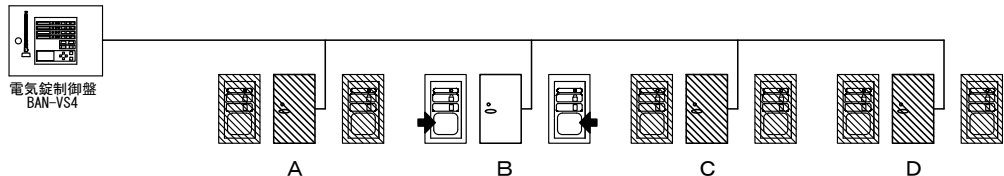
- 1) 通常、待機時 (A・B・C・D扉、全て閉扉の時)、すべての扉は施錠しています。  
A・B・C・D扉は操作表示器による解錠操作を行なうことができます。(初期状態)



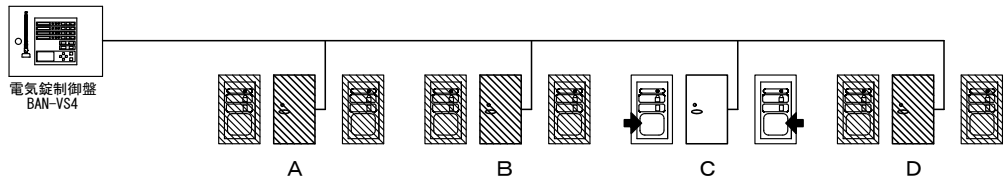
- 2) 操作表示器による解錠操作でA扉を解錠すると、B・C・D扉は操作表示器による解錠操作が無効になります。  
A扉が施錠すると、初期状態に戻ります。



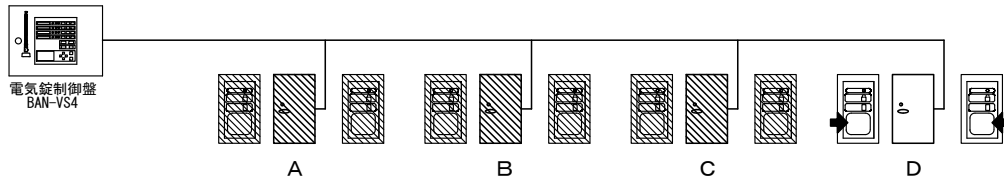
- 3) 操作表示器による解錠操作でB扉を解錠すると、A・C・D扉は操作表示器による解錠操作が無効になります。  
B扉が施錠すると、初期状態に戻ります。



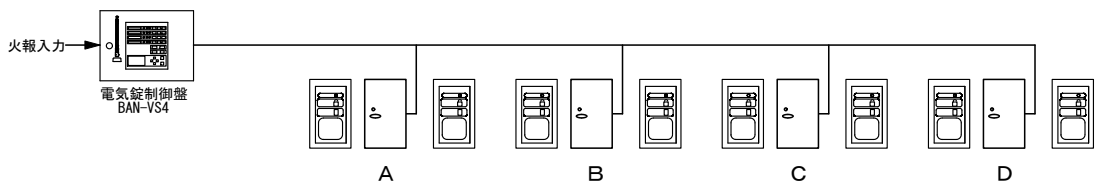
- 4) 操作表示器による解錠操作でC扉を解錠すると、A・B・D扉は操作表示器による解錠操作が無効になります。  
C扉が施錠すると、初期状態に戻ります。



- 5) 操作表示器による解錠操作でD扉を解錠すると、A・B・C扉は操作表示器による解錠操作が無効になります。  
D扉が施錠すると、初期状態に戻ります。



- 6) 火報信号を入力すると全ての扉は、一斉解錠し、インターロック制御しなくなります。  
火報信号が切れ全ての扉が閉扉し、施錠操作(キーで施錠もしくは解錠ボタンを押す等)すると  
インターロック制御に戻ります。



※電気錠操作盤の盤面操作は  
行わないでください。  
インターロック制御が崩れます。

※扉のUモード、Lモード設定および作動内容は  
電気錠制御盤の設定で変更可能です。  
詳細は電気錠制御盤の取扱説明書を参照ください。